

施策の体系

長浜市総合計画のめざすまちの姿

新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜

政策3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

第8期ゴールドプランながはま 21

基本理念

みんなで支え合い いきいきと暮らせる あたたかな長寿福祉のまち

高齢者を取り巻く地域の生活課題にきめ細かに対応していくため、市民一人ひとりの地域福祉活動や支え合いの行動の実践から、地域の絆の深まりとともに、これまで培われてきた協働の力を活性化させ、さらに市全体へと広がり、支え合いのあるまちとなることを目指し、基本理念を定めます。

5つの基本目標

基本目標1

高齢者の尊厳が保持される社会づくりの推進

基本目標2

高齢者の積極的な社会参加と地域福祉の推進

基本目標3

地域の多様な主体による高齢者の健康づくりと介護予防の推進

基本目標4

高齢者の自立を支援する相談・指導体制の推進

基本目標5

身近な地域で、利用しやすく、質の高い介護サービスの推進

◆基本目標1：高齢者が幅広く社会活動に参画し、たとえ支援が必要な状態となってもその有する能力を生かし、地域社会を構成する重要な一員として役割を持ちながら、高齢者の尊厳が保持されたその人らしい自立した日常生活を営むことができる社会づくりを推進します。

◆基本目標2：高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らしていくために、身体を動かす機会や自らの趣味を生かした生涯学習等、高齢者の積極的な地域活動、就労や社会参加を促進するとともに、支援を必要としている人を地域全体で支える地域福祉を推進します。

◆基本目標3：高齢者が生涯にわたり、心身ともに健やかに暮らせるよう、また、住民自身が運営する通いの場等の活動を地域に展開し、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場が継続的に拡大していくよう、地域づくりに関わる多様な主体と一体となって高齢者の健康づくりと介護予防の取組を推進します。

◆基本目標4：ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増加している中で、多くの高齢者は在宅での生活を望んでいます。高齢者が自立して生活を送ることができるよう、身近な地域における総合的な相談・指導体制の整備を推進するとともに、自立を支援する相談・支援体制を推進します。

◆基本目標5：介護を要する状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護サービスを推進します。また、サービス量を確保するとともに、支援を必要とする人に良質なサービスが確実に行き届くよう、事業者や関係機関とともに、介護保険事業の運営体制の強化に努めます。

7つの施策

① 地域福祉の推進

② 社会参加の促進

③ 地域包括ケアシステムの推進

④ 健康づくり・介護予防と自立生活支援の推進

⑤ 介護・福祉人材の確保・定着・育成

⑥ 認知症施策の推進

⑦ 介護サービスの確保・推進